

「学校だより」第16号 文責 川田
令和7年(2025年) 1月31日
HPで公開中 www.jss.edu.sg

作品紹介

(個人的なことですが)私には2歳8か月になる孫がおり、彼は様々なものに興味関心を示し走り回る盛りとなっていますが、「アンパンマン」のアニメが始まると、食い入るように集中して視聴するそうです。私自身も以前から「アンパンマンマーチ」や「アンパンマンたいそう」の歌詞にひどく感銘を受けており、幼児から大人まで魅了するアンパンマンは、もはや絶対的な国民的キャラクターだと思っています。

光村図書では、そのアンパンマンの生みの親である やなせたかしさんを教材にしており、小学5年生は、やなせさんの生き方・考え方を通して自分の生き方について考える学習をします。今回、その学習に関連して、東日本大震災のことを私が子どもたちに話す機会がありました。学習後に書いた子どもの作文を紹介します。



校長先生は、東日本大震災を経験され、多くの方々が困難な状況に直面しているのを目の当たりにし、地震の恐ろしさだけでなく、困難なときにこそ人々の間に生まれる助け合いの大切さを学ばれたそうです。しかし、同時に、助ける側の人間にも不満やいら立ちが生まれることもあるという話を聞き、人の良い面だけではなく、難しい面もあるのだと感じました。

さらに、今学校で学んでいる「アンパンマン」の生みの親である やなせたかしさんの話も校長先生のお話とつながりを感じました。やなせさんは戦争を経験し、大変な状況の中で自分の食べ物を分け与えてくれる人と出会い、その優しさに大きな勇気をもらったと言います。この経験がもとになり、困った人に自分の顔を分け与えて元気づけるアンパンマンのアイデアが生まれたと聞いて、私もとても感動しました。

アンパンマンの歌は、東日本大震災の被災地でも多くの人々を励まし、やなせさん自身もそのことを知って被災地に手紙やアンパンマンの絵を送り、たくさんの人に希望や勇気を与え続けたそうです。ただの子ども向けのキャラクターだと思っていたアンパンマン。実は助け合いや勇気を象徴する存在だったことを改めて知り、深く心に響きました。

私は、校長先生のお話やアンパンマンの物語を通して、「どんなにつらい状況に置かれても、人を助けようと思える人でありたい」と強く感じました。そして、人を助けるということが簡単ではないことも学びました。助ける側にも負担がかかることがあるので、感謝の気持ちを忘れずに伝えることが大切だと思いました。大変なときこそ、お互いに感謝し合い、支え合える社会を作ることができれば、どんな困難も乗り越えられるのではないかと感じます。 小学部5年 宇野未来

○やなせさんの伝記、そして私の話を受け、自分の思いと考えをよくぞここまで書き上げました。

思いがよく伝わってくるすばらしい文です。

日本の祝日と行事予定

【2月の日本の祝日】

2月11日(火) 建国記念の日

2月23日(日) 天皇誕生日



【2月の行事等予定】

2月 1日(土) 節分集会 (小1・2年生) P A総会 授業参観

2月 8日(土) 節分集会 (小3年生以上)

2月15日(土) 通常授業

2月22日(土) 休校 (次年度新入生入学試験のため)

学校からのお知らせ

1 節分集会について

今週から二週にわたって「節分集会」を行います。来週(2月8日)には、少しばかりになりますが、節分用の“福豆”を全校児童生徒に配付します。家に持ち帰って食べるように指導していますので、ご協力ください。

2 図書貸出冊数等の変更について

日本人会図書室の一時閉鎖に伴い、本日から学校図書の貸出冊数を3冊から4冊に変更しました。

また、これまで春休み中には蔵書確認のメンテナンス等のため貸出を行っていませんでしたが、春休み期間も貸出を継続します。

詳しくは、1月28日付配信の「図書だより」をご確認ください。



3 各種申請手続きの変更について

以下のものが、2月4日(火)からBLENDでの申請となります。これまで証明書の発行には申請時と受領時の2回の来校が必要でしたが、今後は受領時のみとなります。

退学届 / 休学届 / 学校感染症等罹患届 / 忌引届

在籍証明書発行願 / 教科書給与証明書発行願(退学時以外)

4 提出・納入について

本日、次の二種類のお便りをBLEND配信しています。

・次年度在籍予定確認書(第2回)について (2/15まで)

・令和7(2025)年度授業料(前期分)納入のお願い (3/1まで)

内容をご確認の上、期日までにご対応いただきますようお願いいたします。